

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	こどもサポートセンタースクラブ 放課後等デイサービスリオ		
○保護者評価実施期間	令和6年 12月 9日		令和6年 12月 28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18名	(回答者数)
			15名
○従業者評価実施期間	令和6年 12月 27日		令和7年 1月 9日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	7名	(回答者数)
			7名
○事業者向け自己評価表作成日	令和7年 1月 31日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・学校やご家庭と連携を図りながら、お子さまの実態を把握し、情報共有を図っています。	・連携会議や担当者会議、送迎時の引き継ぎを通して、お子さまのさまざまな課題やニーズを把握した上で支援方法の共有を図っています。必要に応じて、事業所で使用している視覚支援ツールの紹介や、保育所等訪問支援のサービスについて説明しています。	・事業所への見学の受け入れ等を通して、実際の支援方法を知らせてもらう機会を設ける等して支援方法の共有を図っていきます。
2	・お子さまの実態や課題、年齢に配慮した活動内容を設定しています。	・お子さまの実態に応じて、お子さま自身で選択できる活動を提供したり、課題や年齢に応じてソーシャルスキルトレーニングや性教育の内容を活動に取り入れられています。	・特別支援学校の高等部のお子さまもいらっしゃるため、今後は就労に向けた支援にも目を向け、お子さま自身でスケジュールを確認しながら進められるような自立活動の内容も取り入れていきます。
3	・馬を通して、ホースセラピーを実施し、運動機能の向上や情緒面の安定、人と関わる楽しさを育めるよう支援しています。	・個別レッスンについては、お子さま一人一人に合わせた内容を取り入れられています。また、騎乗する以外にも友だちと協力して準備や馬のお世話をする機会を設けたり、クリスマス会のイベントに馬と一緒に参加したりする等して、お子さまが楽しく過ごせるよう支援しています。	・馬を介して人との関わりを楽しめたり、運動機能が向上したりできるようなプログラムを検討しながら、ホースセラピーの内容をさらに充実させていきます。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・職員配置等について保護者の方へ丁寧な説明が必要だと感じています。	・職員配置については基準を十分に満たしておりますが、保護者の方への丁寧な説明を行い、安心して利用していただけるよう配慮が必要だと思います。	・見学や契約、療育参観等の機会を活用して、職員配置やクラス分け、活動場所等についても丁寧に説明していきます。
2	・事業所の設備について、環境面への配慮が必要だと感じています。	・放課後等デイサービスのお子さまが利用している療育室からトイレまでの移動距離が長いこと、トイレ誘導のタイミングや活動場所の工夫が必要だと思います。	・活動内容や活動時間に応じて、トイレに近い児童発達支援の療育室も活用しながらトイレまでの移動にかかる負担を軽減できるよう工夫していきます。
3			